

# 絵本「ばけばけばけばけばけたくん」の世界を楽しもう

保育所 3歳児  
【活動日】11月～1月

ねらい

- 絵本や歌などに触れ、イメージを浮かべ、動きや言葉などで表現したり、なりきって遊んだりするなどの楽しさを味わう。

## 活動内容

- ① 絵本『ばけばけばけばけばけたくん』を見る。
- ② ばけたくんのおなかを作ったり、ばけたくんになり切って変身したりすることを楽しむ。



- ③ 自分のなりたいばけたくんを決めて、食べたいものを塗り絵をしたり、子どもたちと話し合い背景や冷蔵庫を作ったりする。



- ④ 生活発表会でおうちの人に披露する。



## 園児の様子

- ① 毎朝朝の会の前に、10分間の絵本タイムを設けている。机に向かってじっくり絵本を読む時間ができたことで、絵本に関心が向くようになった。
- ② 発表会の話をする時、子どもたちから各々好きな絵本の名前があがる。その中からばけたくに決まる。
- ③ ばけたくんをもっと好きになれるように、絵本を見ながらばけたくんがいろいろな食べ物を食べて変身する製作をする。「いちご食べる!」「チョコだから茶色!」などおなかに色とりどりの折り紙を貼った。
- ④ ばけたくんになり切っていろいろなものを透かして楽しむ。変身するイメージがつき、そこから役を決めていく。
- ⑤ お面や冷蔵庫などを子どもたちと一緒に作っていく。出来上がったものを見てとても喜ぶ。
- ⑥ 歌やダンスを楽しみ、ばけたくんになり切ってセリフを言ったりすることを楽しんだ。

## 指導のポイント

いきなり役を決めるのではなく、お話のイメージがつけられるように遊びの中からばけたくんを取り入れた。歌やダンスもおばけに関係のあるものを取り入れ、普段の生活から歌ったり踊ったりすることで、楽しい遊びの延長で劇ができるように工夫した。

資料

岩田明子（2015）『ばけばけばけばけばけたくん』大日本図書